

(別紙5)

補助事業番号 28-4-004

補助事業名 平成28年度 被災地域及び被災者受入地域における児童、高齢者、障害者等を対象とした生活支援活動補助事業 被災地域における登米版シニアセンター事業

補助事業者名 特定非営利活動法人 とめ市民活動フォーラム

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

人材育成プログラム各種講座を開催し、生きがいづくりを行い、地域福祉の担い手を育成するとともに、シニアセンター開設及び運営活動拠点及び居場所の整備をすることで、高齢者の孤立防止及び地域活動を支える。

(2) 実施内容

登米版シニアセンター事業 (<http://www.tome-forum.jp/>)

1. 人材育成プログラムの実施

ア) コーヒー専科マスター養成講座 (全4回)

カフェがオープンできるくらいまでの専門的知識を学べる講座。

美味しいコーヒーを淹れるだけでなく、焙煎方法やオリジナルブレンドコーヒーづくりの仕方なども学ぶ。

- ① コーヒーの基礎知識 (2016/9/25) 補修講座 (2016/10/26)
- ② 焙煎 (2016/10/9)
- ③ ブレンド (2016/11/12)



イ) ICT活用インストラクター養成講座 (全4回)

タブレットを利用することで、生活の質を向上させるだけでなく、ITリテラシーについても向上を図る講座。

- ① さまざまなアプリ (2016/10/19昼) 補修講座 (2016/10/19夜)
- ② 旅行計画を立てよう (2016/11/2)
- ③ 写真や動画を共有しよう (2016/12/3)

(別紙5)



ウ) ガンバルン体操指導員養成講座 (2016/11/19・20) 2日間

ふわっとしたバルーンを使用し、動きもゆったりしていて虚弱な方でも無理なく運動でき、かつ、汎用性が高く、ゲーム大会なども可能で子供から大人まで楽しみながら身体を動かすことができるのが特徴であり、それを指導できるインストラクターを養成する。



エ) NPO運営基礎講座 (全5回)

市民活動へのキッカケづくりと組織運営していくための基本知識を学ぶ。

- ① NPOって? (2016/9/1)
- ② 組織づくり (2016/10/20)
- ③ 人材コーディネート (2016/12/15)
- ④ 資金を考える (2017/1/31)
- ⑤ 広報を考える (2017/2/18)



(別紙5)

オ) IT基礎講座 (2016/9/13)

はじめてタブレットに触れる人やメール送信をしたことがない受講生もいたため、ITの基礎知識と操作方法などについて学んだ。



カ) 介護基礎知識習得講座

体操指導員として実践活動する際に知っておくとプラスになる知識を習得する講座。

- ① 介護（予防）基礎知識習得講座 (2017/1/12)
- ② 介護（認知症）基礎知識習得講座 (2017/2/4)



キ) 先進事例 視察バス研修 (2017/1/21)

先進的に既に居場所づくりを実践している団体へと足を運び、実践者から生の声を聞いたり、質問したりできる機会を作る。



キ) 居場所「シニアセンター」開設及び運営

シニアセンター設置資金及び場所選定が難攻し、開設までには至らなかった。

- ク) シアセンター (NPO) 運営相談会の実施
 - 2017/1/12 ガンパルン体操指導員としての今後の活動
 - 2017/1/21 ガンパルン体操指導員のグループ化について
 - 2017/1/31 グループ化支援に向けて
 - 2017/2/9 タブレットの活動について
 - 2017/2/18 コーヒーマスターとしての活動に関して
 - 2017/2/28 「コースみやぎ」及び「コーヒーマスター」の活動について
 - 2017/3/4 「コースみやぎ」団体設立に伴って
 - 2017/3/9 ガンパルン体操教室 プレ開催に向けて
 - 2017/3/10 コーヒーマスターの活動に関して
 - 2017/3/11 「コースとめ」団体設立及び事業化にあたって
 - 2017/3/25 「コースみやぎ」ガンパルン体操体験会開催にあたって
 - 2017/3/29 「コースとめ」の今後の活動について
- ケ) 運営会議の開催 (月1回)
 - 2016/7/5 委員の委嘱及び事業説明
 - 2016/7/27 講座内容及び参加費等について
 - 2016/8/17 事業の進捗及びシアセンター設置場所について
 - 2016/9/23 事業の進捗及びスケジュール確認・変更
 - 2016/10/27 事業の進捗及びシアセンター設置場所について
 - 2016/11/25 事業の進捗と今後の講座に関して
 - 2016/12/20 組織化支援及びシアセンター設置場所について
 - 2017/1/12 組織化支援及びシアセンター設置場所について
 - 2017/2/18 事業の進捗及び組織化支援及びシアセンター設置場所について
 - 2017/3/10 組織化支援の進捗及びシアセンター設置場所について

2 予想される事業実施効果

今回この事業で育成された人材が各地域に戻りそれぞれが活動することにより、地域のサロン活動やミニデイの担い手として期待されるほか、地域の人たちの介護予防の一助となり、健康寿命の延伸に繋がる。更に、各地域での活動を受け、サービスを受けた受益者が支援者へと変化する可能性も秘めている。

そして、今回組織化された団体については、自分の住む地域だけの活動にとどまらず、登米市全域を対象に活動出来るようになるとともに、要請があれば、他市町村での出前講座への対応も可能となる。

また、組織化されなかった分野の活動については、すぐに結果としてグループ化されなかったが、退職後の活動として考えている修了生もおり、今後グループが増えてくることも考えられる。グループが増えてくれば、シアセンターとして機能も強化される。

(別紙5)

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

なし

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

- ・とめシニア・アカデミー募集チラシ及びポスター (<http://www.tome-forum.jp/?p=274>)



- ・ニュースター (Vol. 1)

(<http://www.tome-forum.jp/?p=541>)



- ・ニュースター (Vol. 2)



4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名：特定非営利活動法人 とめ市民活動フォーラム

(トクテイヒエイリカツドウハウジン トメシミンカツドウフォーラム)

住 所： 〒987-0511

宮城県登米市迫町佐沼字下田中60-1

代 表 者： 理事長 及川 敏弘 (オйкаワトシヒロ)

担当者名： 事務局長 熊谷 由紀 (クマガイユキ)

電話 番 号： 0220-23-8442

F A X： 0220-23-8442

E m a i l： info@tome-forum.jp

U R L： <http://www.tome-forum.jp/>